

平成30年度 競馬番組の概要について

平成30年2月
HRA北海道軽種馬振興公社

1 2歳馬

(1) 認定競走

① JRA認定競走は、113レースを予定

② JRA認定競走1着本賞金額

・重賞競走	9競走	250~500万円
・上級認定競走	14競走	200万円
・ルックチャレンジ競走	55競走	150万円
・アックチャレンジ競走	35競走	80万円

(2) 1着本賞金の増額

・北海道2歳優駿競走 (JpnⅢ)	2,500万円 (H29は2,000万円)
・3組特別競走	65万円 (H29は50万円)
・2組、3組平場競走	60万円 (H29は50万円)
・未勝利競走	通年50万円 (H29は第10回まで30万円、 第11回から40万円)

2 3歳馬

(1) 1着本賞金の増額

・JRA条件交流競走	60万円 (H29は50万円)
・1組特別 (オープンを含む) 競走	80万円 (H29は50万円)
・4組~2組特別競走	45~60万円 (H29は35~50万円)
・4組~1組平場競走	40~50万円 (H29は30~40万円)

(2) 三冠対象重賞競走実施時期

・北斗盃競走	第4回1日目	5/30	(H29は第1回1日目	4/18)
・北海優駿競走	第5回4日目	6/20	(H29は第4回2日目	6/1)
・王冠賞競走	第8回3日目	7/26	(H29は第8回3日目	7/27)

3 3歳以上馬

(1) 1着本賞金の増額

・ブリーダーズゴールドカップ (JpnⅢ)	3,100万円 (H29は2,500万円)
・道営記念競走	1,500万円 (H29は1,000万円)
・C3~A2特別競走	40~80万円 (H29は30~70万円)
・C4~A1平場競走	25~70万円 (H29は20~60万円)

(2) 記念競走 (1着本賞金上乘せ)

・赤レンガ記念競走	300万円 (通常250万円)
・最上位クラス競走 (4競走)	150万円 (通常100万円)

(予定日: ①開幕日、②北海道命名150年記念 (7/19前後)、③BGC実施日、④道営記念実施日)

4 輸送費に対する補助

(一社)北海道馬主会様協力のもと、輸送費の補助事業の継続。

初出走がホッカイドウ競馬で、他場所属で出走した3歳以上馬が今年度、ホッカイドウ競馬に所属し、第1開催から4開催までにホッカイドウ競馬で出走した場合に輸送費を補助。

区 分		3歳馬		4歳以上馬
		北海道馬主会会員	会員以外	会員・会員以外共通
第1開催出走馬	岩 手	10万円/頭	6万円/頭	6万円/頭
	関 東	12万円/頭	8万円/頭	8万円/頭
	上記以外	14万円/頭	10万円/頭	10万円/頭
第2開催出走馬	岩 手	8万円/頭	4万円/頭	4万円/頭
	関 東	10万円/頭	6万円/頭	6万円/頭
	上記以外	12万円/頭	8万円/頭	8万円/頭
第3、4開催出走馬	岩 手	6万円/頭	2万円/頭	2万円/頭
	関 東	8万円/頭	4万円/頭	4万円/頭
	上記以外	10万円/頭	6万円/頭	6万円/頭

5 地方競馬全国協会平成30年度優良2歳馬導入促進事業(予定)

2歳限定競走(JRA認定競走除く)において実施予定。

6 公益社団法人日本軽種馬協会様からの支援(予定)

牝馬限定競走の優勝馬主に副賞を贈呈。

7 スタリオンシリーズ競走の実施(予定)

重賞競走及び2歳・3歳以上の特別競走で実施を予定。

※一般社団法人ジャパンブリーダーズカップ協会及び公益社団法人日本軽種馬協会からの支援のもと、優勝馬の馬主もしくは生産牧場へ翌年度種付権利を副賞として贈呈する「スタリオンシリーズ競走」を要請中。